

2017年8月 ● 暁天講座 期間中 午前6時30分より勤行・法話

暁天講座は、夏の暑さを避けた早朝の澄んだ空気の中で、宗祖親鸞聖人があきらかにされた本願念仏の教えを聴聞いただく公開講座です。緑に囲まれた大谷祖廟本堂を会場に、各日毎にご講師をお招きし5日間開催いたします。ぜひ、有縁の方々をお誘い合わせのうえご参拝ください。

- 1日(火) 伊藤 元 氏(日豊教区徳蓮寺前住職) 「先達の歩み」  
2日(水) 靄見 美智子 氏(学校法人マーヤ学園アソカ幼稚園教頭) 「我がまゝ」を生きる  
3日(木) 飯山 等 氏(大谷中・高等学校長[京都]) 「仏法は聴聞にきわまる。一蓮如上人」  
4日(金) 浄土真宗本願寺派講師  
5日(土) 八島 昭雄 氏(真宗大谷派参務) 「愚者となりて」



法話終了後に、パンと牛乳を用意しております。提供: 大谷講(大谷祖廟奉仕団体)

2017年8月 ● 第56回 東大谷万灯会

14(月)・15(火)・16日(水) 提灯点灯 午後6時／消灯・閉門 午後9時  
※東大谷墓地事務所での供物(しきみ・線香・ろうそく・法名板)販売は午後8時で終了します。

お盆法要

期間中、毎日午後7時より本堂で勤行後、法話が行われます。  
講師: 松井 憲一 氏(元大谷大学非常勤講師／道光舎舎主)  
講題: 14日「人と人をつなぐ」 15日「いのちのメガネ」 16日「願いに生きる」

紙芝居

期間中、毎日午後6時より大谷祖廟事務所横の茶所仏間にて紙芝居を上演します。ご参拝されたお子さまには記念品をお渡しいたします。

環境にやさしく

大谷祖廟は、ごみの排出量や電気使用量の削減等環境に配慮した取り組みを推進しています。東大谷万灯会も、環境にやさしい事業となるよう様々な工夫を凝らしています。

■花文字伝道

亡き人を縁として大谷祖廟に参拝される方々に本願念仏の教えに出遇っていただくことを願い、宗祖親鸞聖人御廟所に供えられた仏花を用いて花文字として再荘厳し、仏教のこぼれを紹介しています。今年の万灯会期間中の花文字は『本尊』です。

夜間参拝を照らす提灯の明かり

■小提灯  
東大谷墓地使用者や大谷祖廟にご縁を結ばれる多くの方々の献灯によるものです。

■大提灯  
真宗大谷派と大谷祖廟を支えてくださる協力企業・団体からの献灯によるものです。

■法語提灯  
お参りされる方々に仏教のこぼれ(法語)に触れていただくことを願いとして点灯しています。

■子ども提灯  
大谷保育協会京都支部加盟園の子どもたちが描いた提灯です。

万灯会志(小提灯)献灯のお願い— 1灯2,500円

6月1日(木)から8月16日(水)まで境内を照らす小提灯の献灯志を受付しております。  
受付は東大谷墓地事務所・大谷祖廟事務所までお願いします。

主 催: 真宗大谷派(東本願寺)大谷祖廟  
運営協力: 東大谷会(大谷祖廟の護持に協力いただく企業で構成された賛助団体です)  
★大谷祖廟は、京都市が取り組む「DO YOU KYOTO?」プロジェクトに賛同しています。